

# 市税条例の一部改正など5件の条例改正と一般会計補正予算など11議案を提案 12月定例会市議会が18日までの会期ではじまりました

12月定例会市議会が5日、開会し沼田市税条例の一部改正、平成29年度沼田市一般会計補正予算（第4号）、平成29年度沼田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）など11議案が提案されました。

「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書提出を求める請願、「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善」を求める意見書提出を求める請願の2件の請願が、民生福祉常任委員会に付託されました。

請願2件は、14日の民生福祉常任委員会で審議される予定で、傍聴することができます。（開会は午前10時予定です）



## 市議会がテラス沼田の工事現場を視察しました

市議会は11月30日、テラス沼田の工事現場を視察し、各階で工事の設計・管理者（プランシアソシエイツ）の職員や市職員から工事の状況などの説明を受け、議員からは進捗状況など質問がされました。



テラス沼田は、配管や壁、天井の一部が撤去された状況で、今後は吹き抜けのための天井の撤去、外壁の一部撤去がすすめられる予定で、来年度中には市民の見学会も計画されています。

## 新宿区で沼田の野菜販売とマイ箸づくり

新宿区の落合第一地区協議会が3日、地域センターフェスを開き、沼田市からは野菜の販売とマイ箸づくりで参加し、交流を深めました。

地域センターフェスは、地域協議会のメンバーが活動の発表を通じ、地域の人たちの交流をすすめるものとなっています。

地域センターフェスには、区長も訪れました。



## 利根町で何でも聞いてみよう話してみよう

日本共産党利根支部は1日、平川で「何でも聞いてみよう話してみよう」とつどいを開きました。

大東議員も参加し、市民体育館の改修工事やテラス沼田の工事など市政について報告し、憲法改定など国政についても話し合いました。

共産党に対する注文も出され、いろいろなことが話し合われました。



財政審が打ち出す社会保障費の削減方針は、ほとんど経団連の主張の引き写しで、財界言いなりで国民に痛みをもたらすことをやめ、大企業・大資産家に応分の負担を求める税金の集め方や、税金の使い方方を社会保障や教育などを優先し、国民のくらしを支える政治に転換させることが必要です。

「適正化」「効率化」の名で予算削減を迫り、医療の診療報酬や介護報酬ではマイナス改定を求め、高齢化で避けられない「自然増」を無理やり1300億円カットするため、なごり構わない姿勢があらわです。

こんにちは 大東のぶゆき です

## 続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その二

### 白佐波神社

白佐波神社は、「うつぶしの森」にあり、創建は慶安2年（1649）で、もともとは武尊神社でした。

「うつぶしの森」は、新田義宗が戦いに敗れ落ちのびてきた時、敵の矢が右目を貫き、馬から落ちて亡くなった場所と伝えられています。

明治40年（1907）に村内にあった130余の神社を合併、合祀した時、下古語父の諏訪神社がぬけたので、白沢神社とせず、白佐波神社となりました。



### 酒飲み地蔵

むかし高平の造り酒屋に見知らぬ客がやってきて、三杯もおかわりしたのに代金を払わずに帰ってしまったので、足跡をたどってみるとお地蔵様の前で消えていたので、顔を見てもうっすらと赤らんでいたことから、たちまち村中に「酒飲み地蔵様」とうわさが広がりました。

お地蔵さまは今も、「大利根酒造」の向かいにたたずんでいます。

